

— 平成31年3月実施 —

出前講座

防災博士に挑戦！2018 ～遠見塚小学校編～

講座レポート

あなたの活動を応援します



若林区中央市民センター

●講座のお問い合わせ（9：00～17：00）

TEL **022-282-1173**

●施設利用のお問い合わせ（9：00～21：00）

TEL **022-282-1171**

指定管理者（仙台市教育委員会指定）
公益財団法人仙台ひと・まち交流財団

平成31年3月7日(木) 遠見塚小学校にて防災学習を開催しました。この講座は子どもたちが地震・津波・水害などの災害に直面した際に、子どもなりの的確な状況判断をし、自助共助することできる「防災対応能力」を育みながら、防災に対する関心を深めることを目的として年間数か所の会場に行っている出前講座です。

今年度は6月に荒町小学校、10月に南材木町小学校と大和児童館、そして今回の遠見塚小学校の4回開催いたしました。講師の「Wakka 地域夢つなぐ実行委員会」と共に4学年を対象とした“いのちつなぐアップくん体験”と“新聞紙でつくる防災グッズ”等を行い、子ども達にもできる防災について実践に即した活動を行ないました。

活動の様子

参加人数：遠見塚小学校4学年 1組34人 2組35人

いのちつなぐアップくん体験(胸骨圧迫)

Wakkaさんによる

「いのちつなぐアップくん体験」がなぜ必要なのか分かりやすく教えていただきました

アップくん「胸骨圧迫体験」をしました。なかなかむずかしい！



新聞紙でコップを作ってみよう

新聞紙でコップを作って実際に水をいれて飲んでみました。他にも新聞紙で作ったスリッパも見せてもらいました。



非常持出袋には何をいれる？

「非常持出袋には何をいれる？」をクイズで子ども達に問いかけました。必要なものは人によって違うことを確認しました

ぼうたくんの非常持出袋には何が入っているかな？



ぼうたくんは
(公財) 仙台ひと・まち交流財団の防災キャラクターです

😊 児童の声 😊

- ・「アップくんははじめ難しかったけど、だんだんうまくなってきたよ。よかったです。」
- ・「新聞紙のコップを家の人にも見せてあげようかな。」他